

<報道関係者各位>

2009年10月19日

## 10月20日(火)は頭髪の日！ 薄毛男性が「損をしている」と感じる瞬間

株式会社毛髪クリニックリーブ21(代表取締役社長:岡村勝正 本社:大阪府大阪市中央区城見 以下リーブ21)では、10月20日が「頭髪の日」であることにちなみ、薄毛男性が日ごろ損をしたと感じることをアンケート調査(※)の結果からまとめました。

※「薄毛に関するインターネット意識調査」(平成21年3月 リーブ21調べ)

### ■薄毛男性の損と感じていること第一位、「精神的苦痛」を感じる瞬間は!?

「薄毛」に悩む人が、「損をしていると感じること」は「精神的苦痛」ということが最も多く回答されてます。

また、周りの人からの視線や、言葉で「精神的苦痛」を味わっていることが分かりました。

具体的な例では、「職場で額をみながら、君はもう若くないんだから」と言われたり、「飲み会で薄毛をネタにされた」、「薄毛を笑われた」などの回答が多くありました。

こうした回答のなかから、「精神的苦痛を感じる瞬間」をまとめてみました。

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1: 通勤で人に自分を見られる   | 2: 会社で人に会う(薄毛をからかわれる) |
| 3: 昼食時に外出して人に見られる | 4: 営業で外出、クライアントに会う    |
| 5: 飲み会などで店に行く     | 6: 帰宅する際の公共交通機関の利用時   |

この結果からも、薄毛に悩む男性は、人と会うことが「精神的苦痛」になっていることが分かります。

### ■「薄毛男性」は第一印象が良くない!?

「薄毛」に悩む人が、「損をしていると感じること」第二位は「老けて見られる」ということでした。

「母親と夫婦と間違われた」、「女性と恋愛関係になりづらい」などの回答がある中で、「仕事先の人に第一印象がよく思われなく、話がうまく進められない時がある」という回答もありました。

### ■第三位の「髪型が決まらない」は世代差あり

「薄毛」に悩む人が、「損をしていると感じること」第三位は「髪型が決まらない(好きな髪型にできない)」ということでした。

しかし、20代30代では同率一位の「損をしていること」ですが、40代50代になるとなんと7位にまでランクを下げてしまいます。20代30代に比べて40代50代は髪型への意識が少なくなり、代わりに老けて見られることが上位にランキングされ、意識されていることが分かります。

株式会社 毛髪クリニック リーブ21  
広報部

**【参考資料】**

「薄毛に関するインターネット意識調査」結果抜粋

「損をしていると感じること」ランキング

	内容	回答者比率
1	精神的苦痛	24.53%
2	老けて見られる	16.35%
3	髪型が決まらない(好きな髪形にできない)	15.72%
4	女性にモテない	13.21%
5	見た目が悪い	10.69%
6	その他	5.66%
7	育毛剤/シャンプー	4.40%
8	薄毛治療/かつら	4.40%
9	おしゃれできない	2.52%
10	自信が持てない	2.52%

男性20代・30代ランキング

	ジャンル	回答者比率
1	精神的苦痛	25.00%
1	髪型が決まらない(好きな髪形にできない)	25.00%
3	見た目が悪い	14.29%
4	老けて見られる	11.90%
5	女性にモテない	8.33%
6	育毛剤/シャンプー	5.95%
7	おしゃれできない	3.57%
8	その他	3.57%
9	自信が持てない	2.38%
10	薄毛治療/かつら	0.00%

男性40代・50代ランキング

	ジャンル	回答者比率
1	精神的苦痛	24.00%
2	老けて見られる	21.33%
3	女性にモテない	18.67%
4	薄毛治療/かつら	9.33%
5	その他	8.00%
6	見た目が悪い	6.67%
7	髪型が決まらない(好きな髪形にできない)	5.33%
8	育毛剤/シャンプー	2.67%
9	自信が持てない	2.67%
10	おしゃれできない	1.33%